

家族教室のしおり



医療法人 三九会

三九郎病院



本日の内容

- ✓ 脳卒中とは？
- ✓ 目に見える障がい・見えない障がい
- ✓ 入院から退院までの流れ
- ✓ 障がい 体験
- ✓ 簡単な介助方法ってあるの？

本日の内容

- ✓ 脳卒中とは？
- ✓ 目に見える障がい・見えない障がい
- ✓ 入院から退院までの流れ
- ✓ 障がい 体験
- ✓ 簡単な介助方法ってあるの？

脳卒中とは？

脳卒中は、日本人の死因の第4位ですが、急性期での治療を終えて、退院される方もたくさんいます。しかし、およそ6割の方に後遺症が残ると言われています。

脳卒中とは？

脳卒中は、脳の血管の一部が詰まることで起こる「脳梗塞」と脳の血管が破れて起こる「脳出血」を合わせた病気の総称です。

脳卒中とは？

脳の細胞の一部が損傷することで、様々な症状が出現します。

脳の 主な働き

前頭葉

運動、言語、
人間らしさ など

前頭前野 (前頭葉の一部)

記憶、思考、
行動や感情の抑制、他者との
コミュニケーション など

頭頂葉

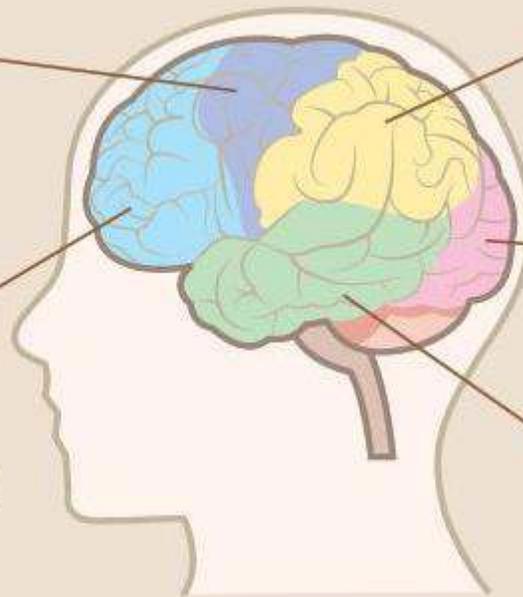
触覚、空間認知 など

後頭葉

視覚 など

側頭葉

記憶、聴覚 など



本日の内容

- ✓ 脳卒中とは？
- ✓ 目に見える障がい・見えない障がい
- ✓ 入院から退院までの流れ
- ✓ 障がい 体験
- ✓ 簡単な介助方法ってあるの？

目に見える障がい 1

◆運動の麻痺

：手・足の麻痺 筋肉のこわばり

手が動かない・物がつかめない

歩きにくい・歩けない

座ってられない

関節が固くなる・動かない など

目に見える障がい 2

- ◆言葉の障がい
：ろれつが回らない

言いたいことが思い出せない
言っていることがわからない
(失語症) など



目にみえない障がい 1

◆感覚の麻痺

：しびれ

鈍さ

怪我に気づきにくい

痛みを感じない

など

目にみえない障がい 2

◆高次脳機能障がい

：半分が認識できない（半側空間無視）

段取りよくできない（遂行機能障害）

覚えられない

（記憶障害）

怒りやすくなった

（感情の障害）など



目に見えない障がい 4

◆えんげ障がい

：食べ物や飲みみにくい
むせやすい など

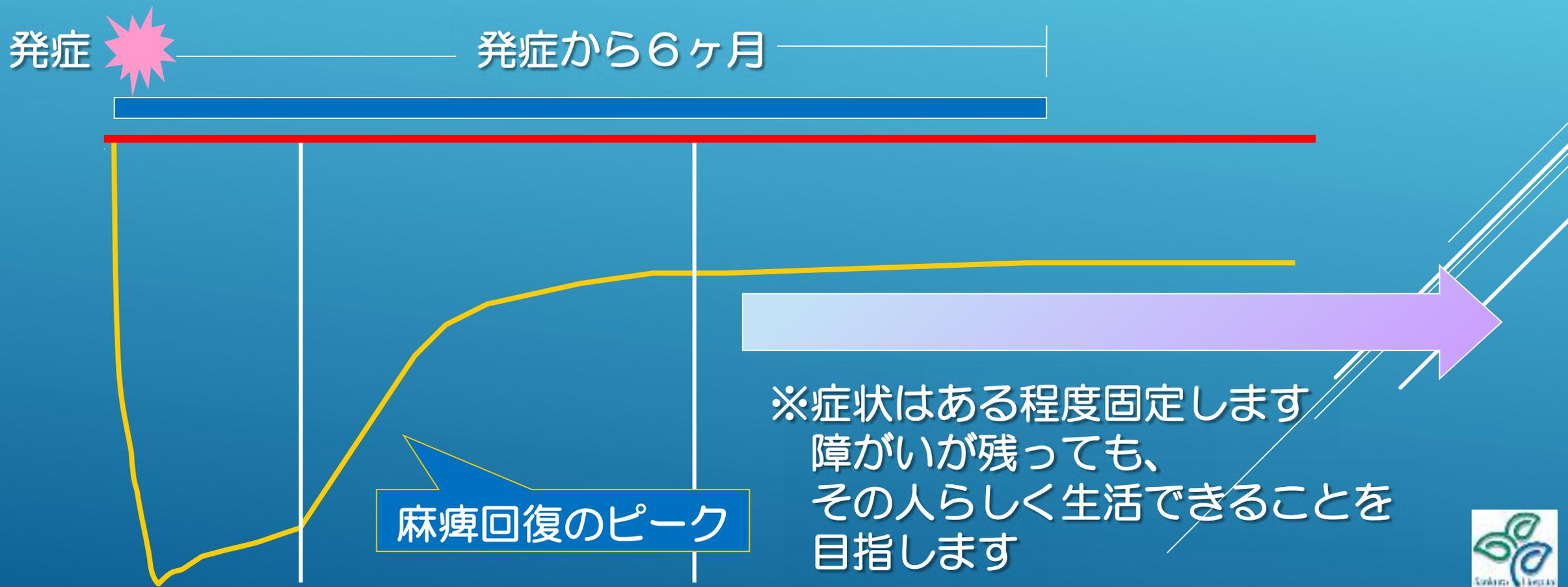
認知症との違いは？

- ◆ 認知症の特徴は・・・
 - 記憶障害を中心に、計画することや順序立てることが難しくなります。
 - 認知症は徐々に進行してゆきます。
 - 不安などからせん妄や徘徊などの行動障害も出現することがあります。

本日の内容

- ✓ 脳卒中とは？
- ✓ 目に見える障がい・見えない障がい
- ✓ 入院から退院までの流れ
- ✓ 障がい 体験
- ✓ 簡単な介助方法ってあるの？

入院から退院まで Restart 1



入院から退院まで Restart 2

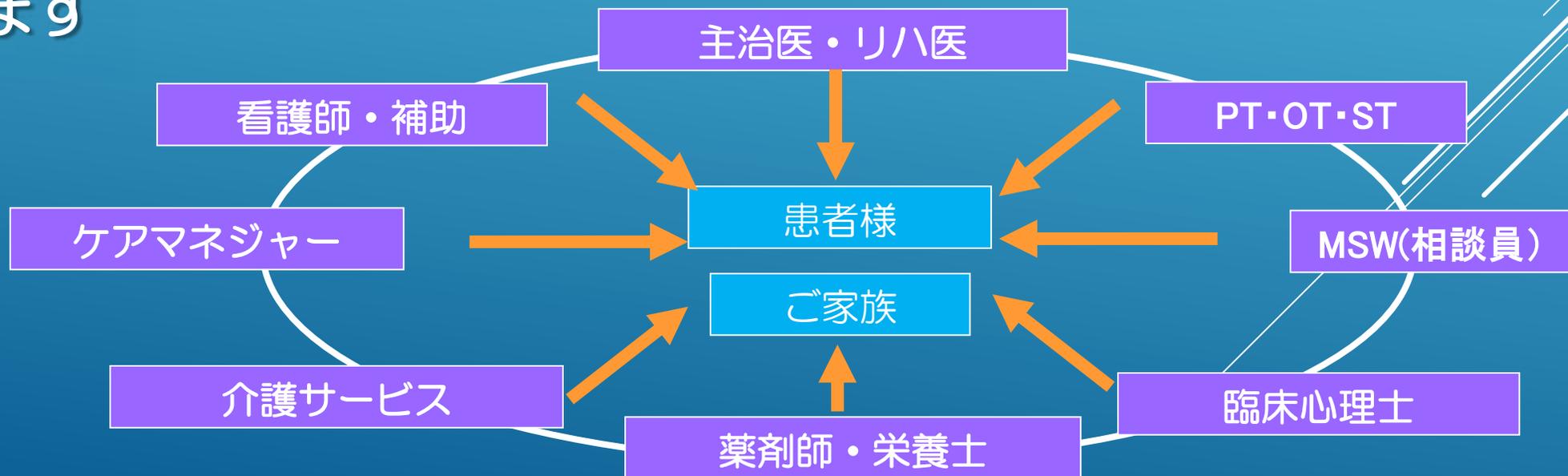
◆回復期リハビリテーション

- ▶ 「回復期」とは、病気やけがの発症後、身体が不安定な状態の時期を過ぎて、病院を退院するまでの時期をいいます
- ▶ 機能の回復を促しながら、身のまわりの事が自分で出来るように、積極的にリハビリを行なっていく時期です
- ▶ もちろん機能回復は望ましい事ですが、障害のある身体の使い方や、新しい動作の仕方を身につける事も大切です

入院から退院まで Restart 3

◆カンファレンス

- ▶ 担当の医師・看護師・リハビリスタッフ・相談員が集まり、患者様の症状の確認や今後の方向性を毎月1回話あいを行います
- ▶ リハビリ総合実施計画書や目標設定支援シートにゴールなどをまとめています



入院から退院まで Restart 4

◆病状説明

- ▶カンファレンスなどを行い、リハビリの方針、退院後の生活のめどがつくと、主治医より病状説明を行います

入院から退院まで Restart 5

◆装具診察

- ▶ 運動麻痺の状態により、立ったり、歩くときに装具が必要と判断した場合は、患者様に合わせ、義肢装具士・リハ医師・担当療法士で作製いたします



入院から退院まで Restart 6

◆家屋評価

- ▶ 自宅退院の1ヶ月ほど前に、家屋改修が必要な患者様は、担当のMSW(相談員)とリハビリスタッフが、直接ご自宅へ出向き、動作の確認や改修の提案をさせていただきます



玄関



浴槽



階段

入院から退院まで Restart 7

◆生活期のリハビリ

- ▶退院された後も患者様の状態により、介護保険を利用したリハビリを受けることができます（訪問リハ・通所リハ など）
- ▶詳しくは担当の相談員にご相談下さい



リハビリデイサービス颯
とよた



リハビリデイサービス
さんさん



通所リハビリテーション

装具体験

▶ 下肢装具とは？

足の機能を補うために使用します。

麻痺のある方は、装具を使うことで、立ち上がりや歩行などの動作が安定します。

▶ 実際に装具を履いてみましょう

片手でつけてみてください。

▶ 装具を履いた状態で動いてみましょう

立ち座り、歩行(杖も使います)



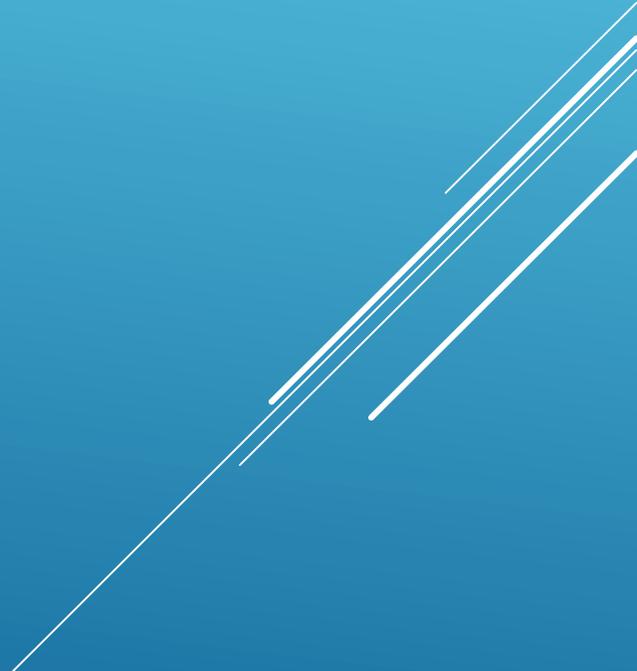
簡単な介助方法ってあるの？

▶ポイント

- ◆てこの原理
- ◆一緒に動く
- ◆重心位置を合わせる

介助体験 1

◆起き上がり



介助体験 2

◆移乗



おわりに

- ◆今回、体験して頂いた介助方法は、標準の方法を紹介しました。
- ◆患者様によっては、退院前に改めて、患者様の状態にあわせた方法をリハビリ担当から指導させていただきます。